薬の服用で
お困りのことはありませんか？

服薬支援の必要性

- 薬の種類が増えてくると、薬のことをきちんと理解していても服用間違いが起こる危険性が高くなります。

||

1. 一部の薬を飲み忘れてしまう
2. 同じ薬を重ねて飲んでしまう
3. 見た目が同じような薬を取り違えてしまう
4. 薬の数が多いからといって自分の判断で間引いてしまう

どのような服薬支援がありますか？

- 持参した薬の一包化調剤を行うことによって薬剤を整理する。
- お薬カレンダーの活用によって薬剤を整理する。
- 薬剤師が患者宅を訪問し、服用薬の整理をする。

一包化調剤とは

- 通常は薬ごとに調剤してそれぞれの袋に入れますが、
薬の飲み間違いをなくすために
飲み方ごとにまとめて調剤する方法です。

- 日にちや曜日を印字したり、飲み方ごとに線の色を変えて
いつ飲むかが一目で分かるようにすることもできます。

- 心身の特性により薬をシートからうまく取り出せない方も
一包化調剤された薬は簡単に取り出すことができます。

お薬カレンダーの活用

- 一包化調剤した薬など現在服用中の薬をお薬カレンダーにセットすることによって、薬を飲んだか飲まないかがご本人やご家族にも一目でわかります。
- 薬がなくなる時が次回の受診日ですので、受診日がわかります。

薬剤師が自宅に来てくれるには

- 服薬管理が困難な患者さんご自身、もしくはそのご家族等または病院などの医療機関から服薬支援を求められた場合に薬剤師は訪問することができます。

複数の医療機関からお薬をもらっています。一包化調剤してもらうことはできますか？

- できます。

  患者さんやその家族等が持参した服用中の薬剤について

  薬剤師は処方した医師に治療上の必要性、服薬管理に係る

  支援の必要性を確認した上で、一包化調剤などの服薬支援を行います。

当該保険薬局で
調剤を受けていない患者についてもできますか？

- できます。

当該保険薬局で調剤された薬剤以外の薬剤や、ドラッグストアなどで購入した服用中一般用医薬品なども含め、服薬管理の支援を行います。

正しい服薬のお手伝い

医師に処方された薬は、正しく服用して初めて良い治療ができます。
薬を正しく服用することの大切さをご理解いただき
その服薬のためのお手伝いができればと思います。
飲み忘れや飲み間違い、何の薬かわからなくなってしまった薬など
我々薬剤師がしっかり整理整頓いたします。

どうぞお気軽にお声がけください。